

第2章 調査結果の概要

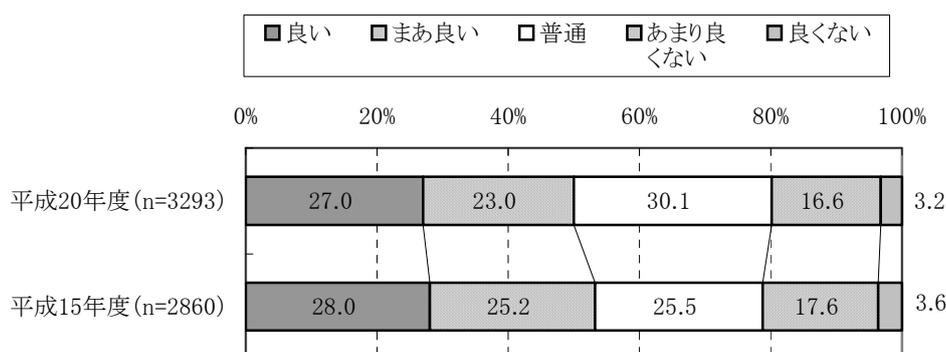
1 健康状態・日常生活に関する事項

(1) 現在の健康状態 (Q1)

「現在の健康状態」について尋ねたところ、総数では「普通」が30.1%で最も高く、「良い」が27.0%、「まあ良い」が23.0%となっており、「良い」と「まあ良い」の合計は半数に達する。一方、「あまり良くない」は16.6%、「良くない」は3.2%で、「あまり良くない」と「良くない」の合計は、ほぼ20%である。

時系列でみると、平成15年度調査と比較して「普通」が25.5%から30.1%と高くなっている。

図1-1 時系列にみた現在の健康状態 (Q1)



都市規模別にみると、都市規模が小さいほど「良い」と「まあ良い」の計は低くなり、「良くない」と「まあ良くない」の計が高くなる傾向がみられる。町村では、「良くない」と「まあ良くない」の計は23.6%とやや高い。

地域別にみると、「良い」と「まあ良い」の計は、近畿が56.2%で最も高く、「良くない」と「まあ良くない」の計は、九州が27.7%で最も高い。

性別でみると、男性よりも女性のほうが「良くない」傾向が強い。

年齢層別にみると、年齢層が高くなるにともなって、良くない傾向が強くなり、80歳以上では、「良くない」と「まあ良くない」の計は39.1%に達する。

同居形態別にみると、単身世帯では「良くない」と「まあ良くない」の計が28.5%とやや高い。

仕事の有無別にみると、「良くない」と「まあ良くない」の計は、仕事をしている層では10.9%と低い、仕事をしていない層では24.7%とやや高い。

近所づきあいの程度別にみると、「つきあいはほとんどない」層では、「良くない」と「まあ良くない」の計が36.6%と高い。

親しい友人・仲間の有無別にみると、「友人・仲間はもっていない」層では、「良くない」と「まあ良くない」の計が40.9%と高い。

表1-1 属性別にみた現在の健康状態（Q1）

	総数	良い	まあ良い	普通	あまり良くない	良くない	良い (計)	良くない (計)
【総数】	3293	27.0	23.0	30.1	16.6	3.2	50.0	19.9
〔都市規模〕								
大都市	735	29.1	22.3	30.6	15.1	2.9	51.4	18.0
中都市	1337	29.1	22.7	29.2	15.5	3.5	51.8	19.0
小都市	835	23.0	24.2	31.6	18.2	3.0	47.2	21.2
町村	386	24.6	22.5	29.3	20.2	3.4	47.2	23.6
〔地域別〕								
北海道	144	25.7	23.6	26.4	22.2	2.1	49.3	24.3
東北	282	12.8	19.9	44.7	18.8	3.9	32.6	22.7
関東	964	31.6	20.0	31.1	13.9	3.3	51.7	17.2
北陸	183	23.5	29.5	28.4	14.8	3.8	53.0	18.6
東山	153	27.5	25.5	31.4	13.1	2.6	52.9	15.7
東海	319	33.5	20.1	26.0	16.3	4.1	53.6	20.4
近畿	482	28.4	27.8	28.0	13.3	2.5	56.2	15.8
中国	221	23.1	25.3	31.7	17.6	2.3	48.4	19.9
四国	137	27.7	19.7	28.5	19.7	4.4	47.4	24.1
九州	408	23.0	24.5	24.8	24.5	3.2	47.5	27.7
F1〔性別〕								
男性	1551	30.0	22.8	29.6	15.2	2.5	52.7	17.7
女性	1742	24.4	23.2	30.6	18.0	3.8	47.6	21.8
F2〔年齢別〕								
60～64歳	849	36.2	21.9	31.1	9.3	1.5	58.1	10.8
65～69歳	850	31.4	24.0	30.0	12.7	1.9	55.4	14.6
70～74歳	696	23.7	22.3	34.3	17.0	2.7	46.0	19.7
75～79歳	517	19.3	23.4	27.9	24.2	5.2	42.7	29.4
80歳以上	381	13.4	23.9	23.6	31.0	8.1	37.3	39.1
うち85歳以上	119	12.6	28.6	20.2	33.6	5.0	41.2	38.7
F5〔同居形態〕								
単身世帯	382	23.3	16.8	31.4	22.0	6.5	40.1	28.5
夫婦二世帯	1236	27.3	23.0	32.0	15.0	2.6	50.3	17.6
二世帯世帯	968	28.1	24.0	29.8	15.6	2.6	52.1	18.2
（本人と子）	860	26.9	24.2	29.7	16.7	2.6	51.0	19.3
（本人と親）	108	38.0	22.2	30.6	6.5	2.8	60.2	9.3
三世帯世帯	592	27.0	24.3	27.0	17.9	3.7	51.4	21.6
（本人と親と子）	59	30.5	28.8	30.5	8.5	1.7	59.3	10.2
（本人と子と孫）	533	26.6	23.8	26.6	18.9	3.9	50.5	22.9
その他	115	27.0	28.7	24.3	18.3	1.7	55.7	20.0
F6〔仕事の有無〕								
仕事をしている	1152	35.9	25.3	28.0	10.1	0.8	61.2	10.9
仕事はしていない	2141	22.3	21.7	31.3	20.2	4.5	44.0	24.7
Q4〔近所づきあいの程度〕								
親しくつきあっている	1417	31.4	24.2	27.4	14.6	2.4	55.6	17.0
あいさつをする程度	1685	24.1	23.0	32.6	17.1	3.3	47.1	20.4
つきあいはほとんどない	191	20.4	14.1	28.8	27.7	8.9	34.6	36.6
Q5〔親しい友人・仲間の有無〕								
沢山もっている	932	36.9	23.8	26.6	11.2	1.5	60.7	12.7
普通	1507	26.3	23.9	32.1	15.3	2.4	50.2	17.7
少しもっている	700	17.9	21.7	31.0	23.7	5.7	39.6	29.4
友人・仲間はもっていない	154	16.2	14.9	27.9	30.5	10.4	31.2	40.9
友人・仲間をもっている（計）	3139	27.6	23.4	30.2	16.0	2.9	50.9	18.8

(2) 日常生活への影響 (Q2)

「健康上の問題で日常生活に何か影響があるか」について尋ねてみると、総数では「ある」が18.0%、「ない」が82.0%となっている。

平成15年度調査と比較してみると、これらの比率に変化はみられない。

都市規模別にみると、町村では「ある」が20.5%とやや高い。

性別でみると、「ある」は男性では15.8%であるが、女性は20.0%とやや高い。

同居形態別にみると、単身世帯では「ある」が27.7%と高く、三世帯世帯（本人と親と子）では6.8%と低い。

現在の健康状態別にみると、「良い」＋「まあ良い」の層では「ない」が92.8%と多くを占める。一方、「あまり良くない」＋「良くない」の層では「ない」は55.5%と半数以上となり、特に「良くない」では77.4%と多くなる。

外出の頻度別にみると、「月に2～3日以下」では、「ある」は59.8%と目立って高い。

近所づきあいの程度別にみると、「つきあいはほとんどない」では、「ある」は33.5%と高い。

親しい友人・仲間の有無別にみると、「友人・仲間もっていない」では、「ある」は35.1%と高い。

図1-2 時系列にみた日常生活への影響 (Q2)

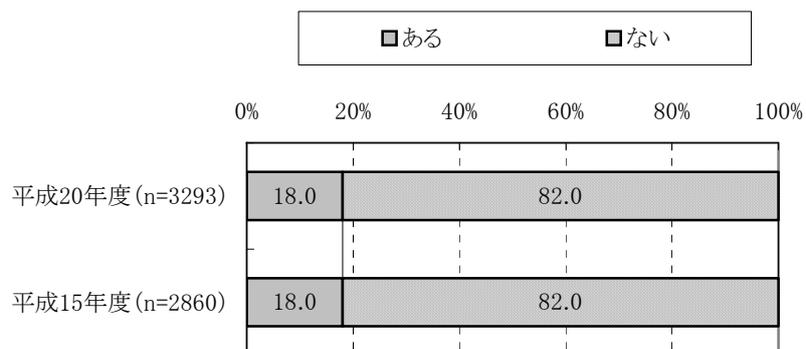


表 1-2 属性別にみた日常生活への影響 (Q2)

	総数	ある	ない
【総数】	3293	18.0	82.0
〔都市規模〕			
大都市	735	17.8	82.2
中都市	1337	17.7	82.3
小都市	835	17.6	82.4
町村	386	20.5	79.5
F1〔性別〕			
男性	1551	15.8	84.2
女性	1742	20.0	80.0
F2〔年齢別〕			
60～64歳	849	9.5	90.5
65～69歳	850	13.3	86.7
70～74歳	696	17.1	82.9
75～79歳	517	25.0	75.0
80歳以上	381	39.6	60.4
うち85歳以上	119	43.7	56.3
F5〔同居形態〕			
単身世帯	382	27.7	72.3
夫婦二世帯	1236	15.9	84.1
二世帯世帯	968	15.9	84.1
（本人と子）	860	16.7	83.3
（本人と親）	108	9.3	90.7
三世帯世帯	592	18.6	81.4
（本人と親と子）	59	6.8	93.2
（本人と子と孫）	533	19.9	80.1
その他	115	22.6	77.4
Q1〔現在の健康状態〕			
良い	890	4.9	95.1
まあ良い	757	9.9	90.1
普通	992	11.2	88.8
あまり良くない	548	51.3	48.7
良くない	106	77.4	22.6
良い（計）	1647	7.2	92.8
良くない（計）	654	55.5	44.5
Q3〔外出の頻度〕			
ほとんど毎日	1762	12.1	87.9
週に4～5日	554	15.2	84.8
週に2～3日	660	23.6	76.4
週に1日程度	185	32.4	67.6
月に2～3日以下	132	59.8	40.2
Q4〔近所づきあいの程度〕			
親しくつきあっている	1417	16.3	83.7
あいさつをする程度	1685	17.7	82.3
つきあいはほとんどない	191	33.5	66.5
Q5〔親しい友人・仲間の有無〕			
沢山もっている	932	13.0	87.0
普通	1507	15.7	84.3
少しもっている	700	26.0	74.0
友人・仲間もっていない	154	35.1	64.9
友人・仲間をもっている（計）	3139	17.2	82.8

(3) 外出の頻度 (Q3)

「何かの用（散歩なども含めます）で出かけることが、週に何日くらいあるか」について尋ねたところ、総数では「ほとんど毎日」が 53.5%と半数を超え、「週に2～3日」が 20.0%、「週に4～5日」が 16.8%、「週に1日程度」が 5.6%、「月に2～3日以下」が 4.0%となっている。

平成 15 年度調査と比較すると、全体的に外出の頻度が高くなる傾向がみられ、「ほとんど毎日」は 51.0%から 2.5 ポイント上昇している。

都市規模別にみると、大都市で頻度がやや高い傾向にある。

性別でみると、女性よりも男性の方が外出の頻度が高く、「ほとんど毎日」が 59.6%を占める。

同居形態別にみると、単身世帯では「ほとんど毎日」が 47.1%とやや低く、二世帯世帯（本人と親）では「ほとんど毎日」が 63.9%とやや高い。

現在の収入別にみると、収入が多いほど外出の頻度が高くなる傾向がみられる。

要介護認定別にみると、要支援・要介護の層では、「ほとんど毎日」は 21.4%と低く、「週に2～3日」が 31.8%とやや高くなっている。

現在の健康状態別にみると、「良い」層では「ほとんど毎日」は 68.0%と高く、「良くない」層では「ほとんど毎日」は 22.6%と低い。

親しい友人・仲間の有無別にみると、「沢山もっている」では「ほとんど毎日」は 66.2%と高い。

図 1 - 3 時系列にみた外出の頻度 (Q3)

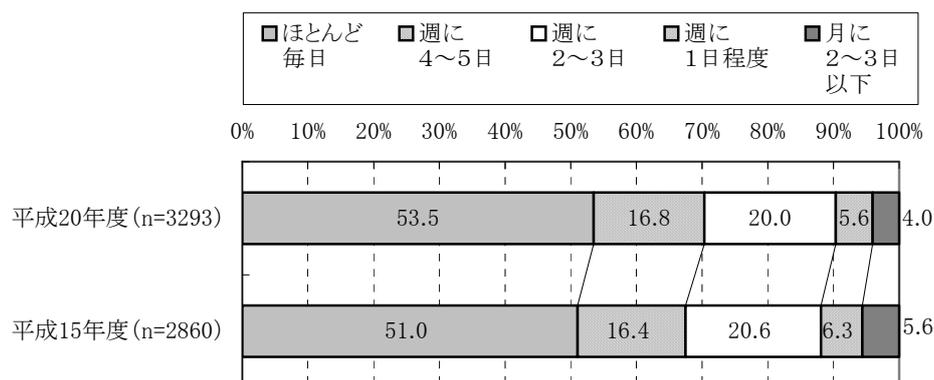


表 1-3 属性別にみた外出の頻度 (Q3)

	総数	ほとんど毎日	週に4～5日	週に2～3日	週に1日程度	月に2～3日以下
【総数】	3293	53.5	16.8	20.0	5.6	4.0
〔都市規模〕						
大都市	735	55.2	19.3	17.0	5.0	3.4
中都市	1337	51.5	16.6	23.5	5.2	3.1
小都市	835	54.1	16.5	17.6	6.5	5.3
町村	386	55.7	13.5	19.2	6.2	5.4
F1〔性別〕						
男性	1551	59.6	14.7	16.8	5.4	3.5
女性	1742	48.1	18.7	22.9	5.8	4.5
F2〔年齢別〕						
60～64歳	849	60.8	18.7	14.8	4.0	1.6
65～69歳	850	60.4	17.2	17.3	4.0	1.2
70～74歳	696	51.1	16.5	23.4	4.7	4.2
75～79歳	517	46.2	16.4	22.8	9.7	4.8
80歳以上	381	36.2	12.9	27.8	8.9	14.2
うち85歳以上	119	27.7	10.1	34.5	9.2	18.5
F5〔同居形態〕						
単身世帯	382	47.1	16.2	23.3	7.3	6.0
夫婦二世帯	1236	51.2	18.0	21.6	6.0	3.2
二世帯世帯	968	59.5	16.9	16.5	3.8	3.2
（本人と子）	860	59.0	17.4	16.0	4.0	3.6
（本人と親）	108	63.9	13.0	20.4	2.8	-
三世帯世帯	592	52.2	14.7	20.8	6.9	5.4
（本人と親と子）	59	57.6	13.6	22.0	6.8	-
（本人と子と孫）	533	51.6	14.8	20.6	6.9	6.0
その他	115	55.7	16.5	18.3	4.3	5.2
F9〔現在の収入〕						
5万円未満	91	26.4	14.3	31.9	11.0	16.5
5万円～10万円未満	305	41.3	14.4	27.2	9.5	7.5
10万円～15万円未満	416	49.0	14.9	24.3	7.5	4.3
15万円～20万円未満	456	55.9	14.0	21.1	4.8	4.2
20万円～25万円未満	536	56.2	17.7	19.0	4.1	3.0
25万円～30万円未満	437	53.8	20.6	18.8	4.6	2.3
30万円～40万円未満	424	60.8	18.2	15.1	3.5	2.4
40万円～60万円未満	279	59.1	17.2	16.8	5.7	1.1
60万円～80万円未満	64	62.5	15.6	14.1	4.7	3.1
80万円以上	97	69.1	15.5	10.3	4.1	1.0
収入はない	60	30.0	28.3	23.3	6.7	11.7
無回答	128	53.9	14.8	18.0	7.0	6.3
F10〔要介護認定〕						
認定を申請していない	3071	55.8	16.9	19.2	5.0	3.0
認定を申請中	13	15.4	-	30.8	38.5	15.4
認定申請したが、自立と認定された	17	35.3	17.6	23.5	-	23.5
要支援・要介護（計）	192	21.4	16.7	31.8	13.0	17.2
要支援1	45	20.0	20.0	42.2	8.9	8.9
要支援2	44	6.8	13.6	45.5	11.4	22.7
要介護1	15	13.3	13.3	26.7	33.3	13.3
要介護2	24	8.3	16.7	41.7	4.2	29.2
要介護3	10	20.0	20.0	-	20.0	40.0
要介護4	5	20.0	-	20.0	20.0	40.0
要介護5	2	50.0	50.0	-	-	-
要介護度わからない	47	44.7	17.0	14.9	14.9	8.5
Q1〔現在の健康状態〕						
良い	890	68.0	14.8	13.9	2.6	0.7
まあ良い	757	54.4	17.4	21.8	4.5	1.8
普通	992	52.0	17.5	21.0	6.7	2.8
あまり良くない	548	37.4	19.5	23.7	9.1	10.2
良くない	106	22.6	8.5	31.1	11.3	26.4
良い（計）	1647	61.7	16.0	17.5	3.5	1.2
良くない（計）	654	35.0	17.7	24.9	9.5	12.8
Q5〔親しい友人・仲間の有無〕						
沢山もっている	932	66.2	15.0	14.6	2.6	1.6
普通	1507	53.6	18.5	20.2	5.3	2.4
少しもっている	700	40.0	17.0	26.3	8.0	8.7
友人・仲間もっていない	154	37.7	10.4	22.7	16.2	13.0
友人・仲間をもっている（計）	3139	54.3	17.1	19.9	5.1	3.6

(4) 近所づきあいの程度 (Q4)

「ふだん、近所の人とどの程度のつきあいをしているか」について尋ねてみると、総数では「あいさつをする程度」が 51.2%と最も高く、「親しくつきあっている」は 43.0%、「つきあいはほとんどしていない」は 5.8%となった。

時系列で見ると、「親しくつきあっている」比率が低下する傾向がみられる。昭和 63 年度調査では、「親しくつきあっている」は 64.4%を占めていたが、徐々に比率が低下し、平成 19 年度調査で 50%を割り込み、「あいさつをする程度」を下回った。

都市規模別にみると、規模が小さいほど「親しくつきあっている」は高くなる傾向が強く、町村では「親しくつきあっている」は 53.4%に達している。

地域別にみると、「親しくつきあっている」は東山が 54.9%で最も高い。

性別で見ると、「親しくつきあっている」は、男性は 37.2%と低い、女性は 48.2%と高い。

年齢層別にみると、目立った差はみられないが、85 歳以上になると、「つきあいはほとんどしない」が 17.6%とやや高くなる。

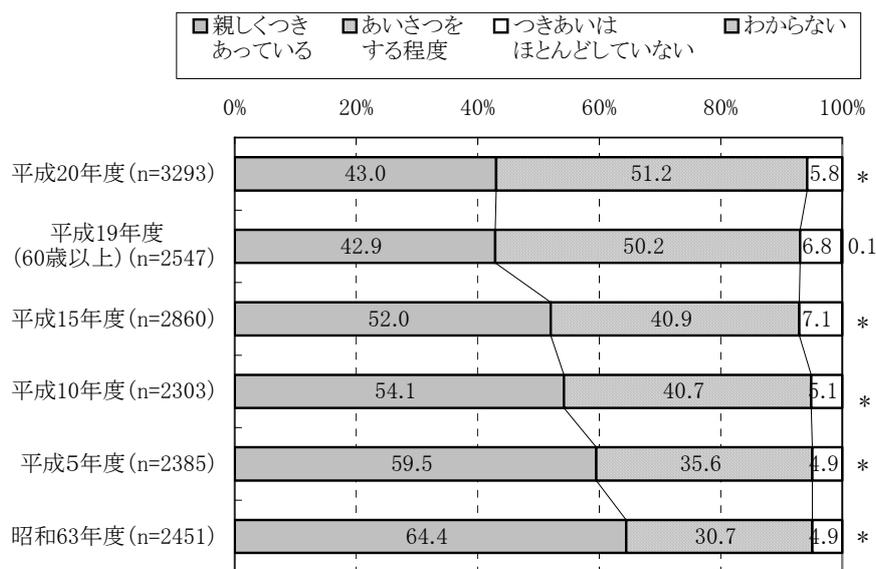
未婚・既婚別にみると、未婚では「親しくつきあっている」は 23.1%と低い。既婚（配偶者と離別）でも「親しくつきあっている」は 34.8%とやや低い。

子供の有無別にみると、「いない」では「親しくつきあっている」は 31.2%とやや低い。

住居形態別にみると、借家では「親しくつきあっている」は 25.9%と低くなっている。

居住年数別にみると、年数が長いほど「親しくつきあっている」比率が高くなる傾向が明らかにみられ、「生まれてからずっと」では 62.4%に達している。

図 1-4 時系列にみた近所づきあいの程度 (Q4)



(注：*は、調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。)

表 1-4 属性別にみた近所づきあいの程度 (Q4)

	総数	親しくつきあっている	あいさつをする程度	つきあいはほとんどない
【総数】	3293	43.0	51.2	5.8
〔都市規模〕				
大都市	735	34.8	57.7	7.5
中都市	1337	39.8	54.4	5.8
小都市	835	50.7	43.8	5.5
町村	386	53.4	43.5	3.1
〔地域別〕				
北海道	144	35.4	58.3	6.3
東北	282	51.8	40.8	7.4
関東	964	38.6	55.3	6.1
北陸	183	47.5	50.3	2.2
東山	153	54.9	41.8	3.3
東海	319	40.1	54.2	5.6
近畿	482	44.0	50.2	5.8
中国	221	45.2	49.8	5.0
四国	137	37.2	56.2	6.6
九州	408	45.6	47.8	6.6
F1〔性別〕				
男性	1551	37.2	56.0	6.8
女性	1742	48.2	46.8	4.9
F2〔年齢別〕				
60～64歳	849	41.1	53.9	4.9
65～69歳	850	43.5	52.7	3.8
70～74歳	696	44.5	49.3	6.2
75～79歳	517	43.5	50.9	5.6
80歳以上	381	42.8	45.4	11.8
うち85歳以上	119	36.1	46.2	17.6
F3〔未既婚〕				
未婚	104	23.1	65.4	11.5
既婚(配偶者あり)	2477	43.2	52.2	4.6
既婚(配偶者と死別)	600	47.3	44.3	8.3
既婚(配偶者と離別)	112	34.8	50.9	14.3
F4〔子供の有無〕				
いる	3033	44.0	50.6	5.4
いない	260	31.2	58.1	10.8
F5〔同居形態〕				
単身世帯	382	42.1	47.4	10.5
夫婦二世帯	1236	40.9	53.9	5.2
二世帯世帯	968	40.3	54.8	5.0
(本人と子)	860	40.1	55.1	4.8
(本人と親)	108	41.7	51.9	6.5
三世帯世帯	592	51.7	43.4	4.9
(本人と親と子)	59	42.4	52.5	5.1
(本人と子と孫)	533	52.7	42.4	4.9
その他	115	47.0	44.3	8.7
F8〔住居形態〕				
持家(一戸建て)	2824	46.0	49.5	4.5
持家(集合住宅)	122	22.1	68.0	9.8
賃貸住宅(一戸建て)	96	30.2	62.5	7.3
賃貸住宅(集合住宅)	242	24.4	57.9	17.8
給与住宅(社宅・官公舎など)	6	16.7	66.7	16.7
その他	3	66.7	33.3	-
持家(計)	2946	45.0	50.2	4.8
借家(計)	344	25.9	59.3	14.8
Q1〔現在の健康状態〕				
良い	890	50.0	45.6	4.4
まあ良い	757	45.3	51.1	3.6
普通	992	39.1	55.3	5.5
あまり良くない	548	37.8	52.6	9.7
良くない	106	32.1	51.9	16.0
良い(計)	1647	47.8	48.1	4.0
良くない(計)	654	36.9	52.4	10.7
Q15〔居住年数〕				
生まれてからずっと	165	62.4	34.5	3.0
1年未満	11	18.2	54.5	27.3
1年～3年未満	54	14.8	61.1	24.1
3年～5年未満	60	20.0	50.0	30.0
5年～10年未満	155	20.6	65.8	13.5
10年～20年未満	335	30.7	64.2	5.1
20年～30年未満	449	31.2	63.3	5.6
30年以上	2064	49.3	46.4	4.3

(5) 親しい友人・仲間の有無 (Q5)

「ふだん親しくしている友人・仲間をどの程度もっているか」について尋ねたところ、総数では「普通」が45.8%で最も高く、「沢山もっている」が28.3%、「少しもっている」が21.3%、「友人・仲間はもっていない」が4.7%となった。

時系列で見ると、調査実施ごとに「沢山もっている」が低くなり、「少しもっている」が高くなる傾向がみられる。

都市規模別にみると、町村では「沢山もっている」が30.8%とやや高い。

性別では、目立った差はみられない。

年齢層別にみると、80歳以上になると、「沢山もっている」が低下し、「少しもっている」が高くなる。80歳未満では、「沢山もっている」比率に大きな差はみられない。

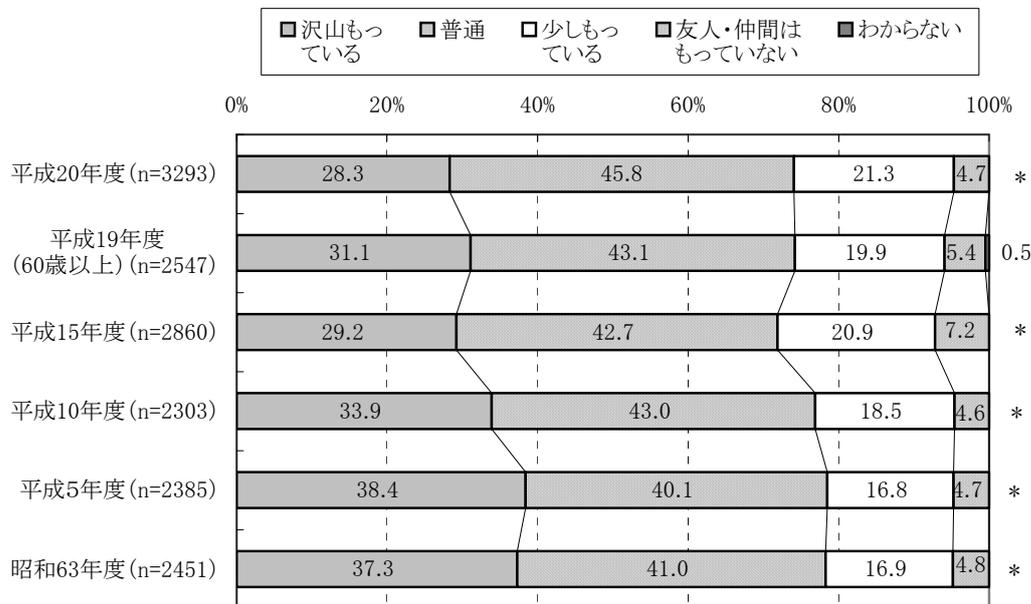
未婚・既婚別にみると、既婚（配偶者と離別）では「沢山もっている」が20.5%とやや低い。

子供の有無別にみると、「いない」では「沢山もっている」が19.2%と低い。

家族との接触別にみると、「ほとんど毎日」では「沢山もっている」が32.9%とやや高い。

現在の健康状態別にみると、「良い」では「沢山もっている」が38.7%と高い。

図1-5 時系列にみた親しい友人・仲間の有無 (Q5)



(注：*は、調査時に選択肢がないなどで、データが存在しないもの。)

表 1-5 属性別にみた親しい友人・仲間の有無 (Q5)

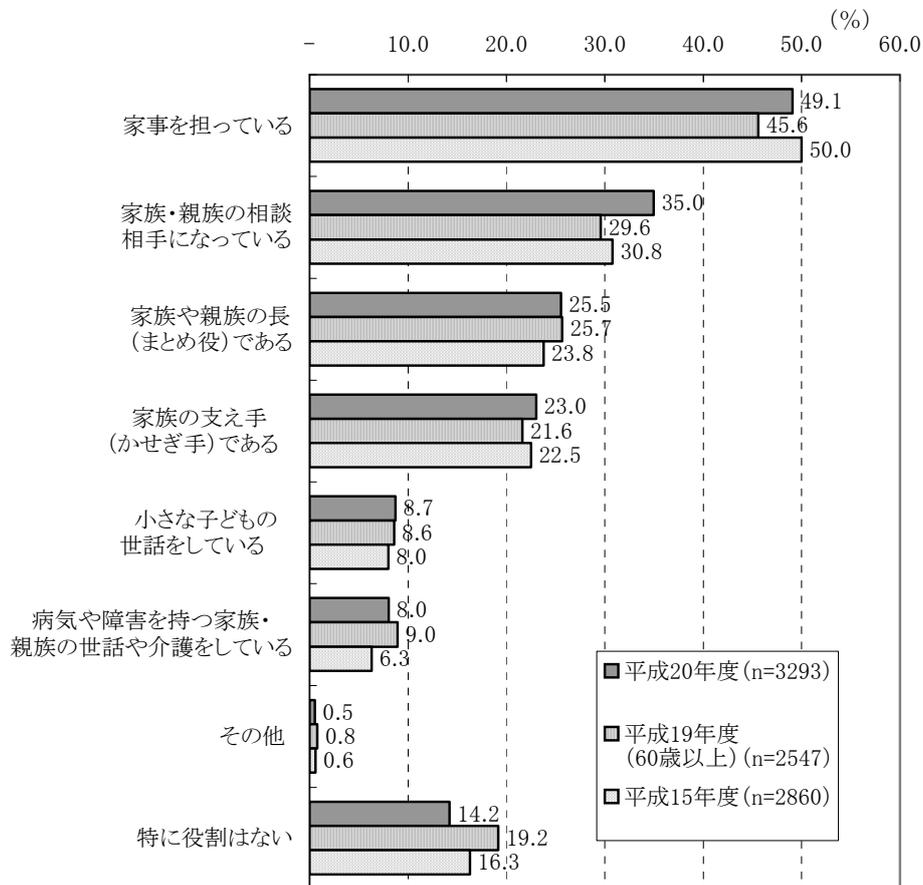
	総数	沢山もっている	普通	少しもっている	友人・仲間はもっていない	友人・仲間をもっている(計)
** (総数) **	3293	28.3	45.8	21.3	4.7	95.3
〔都市規模〕						
大都市	735	28.4	44.9	21.4	5.3	94.7
中都市	1337	26.7	45.6	23.6	4.1	95.9
小都市	835	29.6	46.0	19.0	5.4	94.6
町村	386	30.8	47.4	17.9	3.9	96.1
F1〔性別〕						
男性	1551	27.7	45.3	21.8	5.2	94.8
女性	1742	28.8	46.2	20.8	4.2	95.8
F2〔年齢別〕						
60～64歳	849	28.0	49.2	19.0	3.8	96.2
65～69歳	850	30.1	48.2	18.1	3.5	96.5
70～74歳	696	29.9	45.1	20.7	4.3	95.7
75～79歳	517	28.4	44.5	23.4	3.7	96.3
80歳以上	381	21.8	35.4	31.5	11.3	88.7
うち85歳以上	119	19.3	25.2	36.1	19.3	80.7
F3〔未既婚〕						
未婚	104	23.1	32.7	36.5	7.7	92.3
既婚(配偶者あり)	2477	28.7	47.3	20.0	4.0	96.0
既婚(配偶者と死別)	600	29.0	40.5	24.3	6.2	93.8
既婚(配偶者と離別)	112	20.5	52.7	18.8	8.0	92.0
F4〔子供の有無〕						
いる	3033	29.1	46.0	20.5	4.4	95.6
いない	260	19.2	42.7	30.0	8.1	91.9
F4SQ〔家族との接触〕						
ほとんど毎日	702	32.9	45.2	18.7	3.3	96.7
週に1回以上	852	28.2	47.9	20.7	3.3	96.7
月に1～2回	764	29.7	46.9	18.7	4.7	95.3
年に数回	375	26.7	43.7	24.3	5.3	94.7
ほとんどない	61	23.0	36.1	26.2	14.8	85.2
別居している子どもはいない	279	25.1	45.5	23.3	6.1	93.9
Q1〔現在の健康状態〕						
良い	890	38.7	44.5	14.0	2.8	97.2
まあ良い	757	29.3	47.6	20.1	3.0	97.0
普通	992	25.0	48.8	21.9	4.3	95.7
あまり良くない	548	19.0	42.2	30.3	8.6	91.4
良くない	106	13.2	34.0	37.7	15.1	84.9
良い(計)	1647	34.4	45.9	16.8	2.9	97.1
良くない(計)	654	18.0	40.8	31.5	9.6	90.4

(6) 家族や親族の中での役割 (Q6)

「家族や親族の方々の中でどのような役割を果たしているか」について尋ねたところ、総数では「家事を担っている」が49.1%で最も高く、以下、「家族・親族の相談相手になっている」が35.0%、「家族や親族の長（まとめ役）である」が25.5%、「家族の支え手（かせぎ手）である」が23.0%などとなっている。

時系列でみると、「家族・親族の相談相手になっている」は今回調査で上昇しており、「特に役割はない」は低下傾向にある。

図1-6 時系列にみた家族や親族の中での役割 (Q6 M. A.)



都市規模別にみると、大都市、中都市では「家事を担っている」が、町村では「家族や親族の長（まとめ役）である」がやや高い。

年齢層別にみると、60～64歳では「家族の支え手（かせぎ手）である」が32.9%と高い。

同居形態別にみると、二世帯世帯（本人と親）、三世帯世帯（本人と親と子）で「家族の支え手（かせぎ手）である」と「病気や障害を持つ家族・親族の世話や介護をしている」が高い。

仕事の有無別にみると、「仕事をしている人」の46.4%が「家族の支え手（かせぎ手）である」と回答している。

現在の収入別にみると、60万円～80万円未満、80万円以上の層では、家族の支え手（かせぎ手）である」「家族や親族の長（まとめ役）である」が高くなっている。

現在の健康状態別にみると、良くない層（良くないとあまり良くないの計）でも、43.9%は「家事を担っている」と回答している。

表1-6 属性別にみた家族や親族の中での役割（Q6 M. A.）

	総数	家事を担っている	小さな子供の世話をしている	家族・親族の相談相手になっている	家族の支え手である	家族や親族関係の中での長である	病気を持つ家族の世話をしている	その他	特に役割はない	役割がある（計）
※※ 総数	3293	49.1	8.7	35.0	23.0	25.5	8.0	0.5	14.2	85.8
〔都市規模〕										
大都市	735	51.0	7.2	36.9	23.1	26.3	6.8	0.8	13.1	86.9
中都市	1337	50.7	9.3	33.1	22.4	22.3	8.5	0.5	13.9	86.1
小都市	835	46.8	8.4	36.6	23.4	27.8	7.7	0.2	15.6	84.4
町村	386	44.6	10.1	33.9	24.4	30.6	9.8	0.8	14.5	85.5
F1〔性別〕										
男性	1551	16.2	5.0	39.1	40.2	42.2	5.3	0.6	17.3	82.7
女性	1742	78.4	12.1	31.2	7.7	10.7	10.5	0.5	11.5	88.5
F2〔年齢別〕										
60～64歳	849	54.9	11.1	38.9	32.9	28.7	12.7	0.4	5.2	94.8
65～69歳	850	51.9	11.5	40.4	27.1	28.7	7.5	0.5	9.1	90.9
70～74歳	696	48.9	9.5	32.0	22.1	24.4	7.0	0.6	13.4	86.6
75～79歳	517	43.9	4.8	31.1	13.0	23.4	5.8	0.4	22.1	77.9
80歳以上	381	37.3	1.0	24.7	7.6	16.3	3.7	1.3	36.7	63.3
うち85歳以上	119	31.1	-	21.8	5.0	14.3	2.5	2.5	47.1	52.9
F5〔同居形態〕										
単身世帯	382	42.7	5.2	23.3	4.5	8.6	5.0	0.5	35.6	64.4
夫婦二人世帯	1236	52.6	7.0	37.7	25.6	26.0	7.0	0.4	8.7	91.3
二世帯世帯	968	50.3	5.6	36.4	30.2	30.8	10.1	0.5	9.5	90.5
（本人と子）	860	50.6	5.1	35.5	28.8	30.1	8.0	0.5	10.3	89.7
（本人と親）	108	48.1	9.3	43.5	40.7	36.1	26.9	0.9	2.8	97.2
三世帯世帯	592	44.8	18.8	34.0	17.2	25.0	6.9	0.8	19.8	80.2
（本人と親と子）	59	47.5	-	49.2	45.8	35.6	25.4	-	3.4	96.6
（本人と子と孫）	533	44.5	20.8	32.3	14.1	23.8	4.9	0.9	21.6	78.4
その他	115	44.3	13.9	37.4	27.8	35.7	18.3	0.9	13.0	87.0
F6〔仕事の有無〕										
仕事をしている	1152	40.4	9.8	41.2	46.4	34.7	7.6	0.3	7.4	92.6
仕事はしていない	2141	53.8	8.1	31.6	10.5	20.6	8.3	0.7	17.9	82.1
F9〔現在の収入〕										
5万円未満	91	50.5	7.7	20.9	2.2	6.6	2.2	2.2	35.2	64.8
5万円～10万円未満	305	49.8	10.2	24.9	10.8	11.5	8.2	0.3	26.9	73.1
10万円～15万円未満	416	50.7	9.6	29.6	12.0	17.3	6.7	0.5	21.9	78.1
15万円～20万円未満	456	48.5	8.3	33.8	20.8	23.7	6.8	0.2	15.1	84.9
20万円～25万円未満	536	52.2	10.1	36.4	22.6	30.8	10.1	0.7	10.4	89.6
25万円～30万円未満	437	49.2	6.9	41.0	25.2	28.4	8.2	0.9	7.6	92.4
30万円～40万円未満	424	51.2	9.2	40.8	28.8	30.7	8.0	0.2	7.8	92.2
40万円～60万円未満	279	42.3	8.6	42.3	41.6	34.4	10.4	0.4	6.5	93.5
60万円～80万円未満	64	40.6	3.1	39.1	46.9	46.9	6.3	-	7.8	92.2
80万円以上	97	43.3	9.3	54.6	51.5	40.2	7.2	1.0	2.1	97.9
収入はない	60	36.7	5.0	15.0	3.3	18.3	10.0	-	43.3	56.7
無回答	128	51.6	7.8	21.1	21.9	19.5	7.0	0.8	16.4	83.6
Q1〔現在の健康状態〕										
良い	890	47.4	9.4	43.4	32.0	32.9	8.7	0.9	7.9	92.1
まあ良い	757	52.6	10.4	35.4	23.9	27.1	8.2	0.3	13.3	86.7
普通	992	51.3	8.8	34.4	21.8	23.7	10.2	0.2	11.4	88.6
あまり良くない	548	44.7	6.0	25.4	12.6	17.3	3.5	1.1	26.3	73.7
良くない	106	39.6	3.8	16.0	7.5	12.3	5.7	-	37.7	62.3
良い（計）	1647	49.8	9.9	39.7	28.3	30.2	8.4	0.6	10.4	89.6
良くない（計）	654	43.9	5.7	23.9	11.8	16.5	3.8	0.9	28.1	71.9

(7) 頼りとする子どもや孫との居住距離 (Q7)

「最も頼りとする子ども又は孫の住んでいるところへ日常的な移動の手段(電車、バス、自動車など)で移動するとした場合、どの程度時間がかかるか」を尋ねたところ、総数では「歩いて10分以内」が41.5%で最も高く、「電車、バス、自動車などで30分未満」が20.3%、「電車、バス、自動車などで30分以上1時間未満」が10.2%などとなっている。

平成19年度調査との比較では、大きな変化はみられない。

都市規模別にみると、町村では「歩いて10分以内」が44.8%とやや高い。

地域別にみると、北陸では「歩いて10分以内」が54.6%と高く、四国、北海道では「電車、バス、自動車などで3時間以上」がやや高くなっている。

年齢層別にみると、年齢層が高くなるにしたがって「歩いて10分以内」が高くなる傾向にある。

家族との接触頻度別にみると、「ほとんど毎日」では70.7%が「歩いて10分以内」と回答している。

図1-7 時系列にみた頼りとする子どもや孫との居住距離 (Q7)

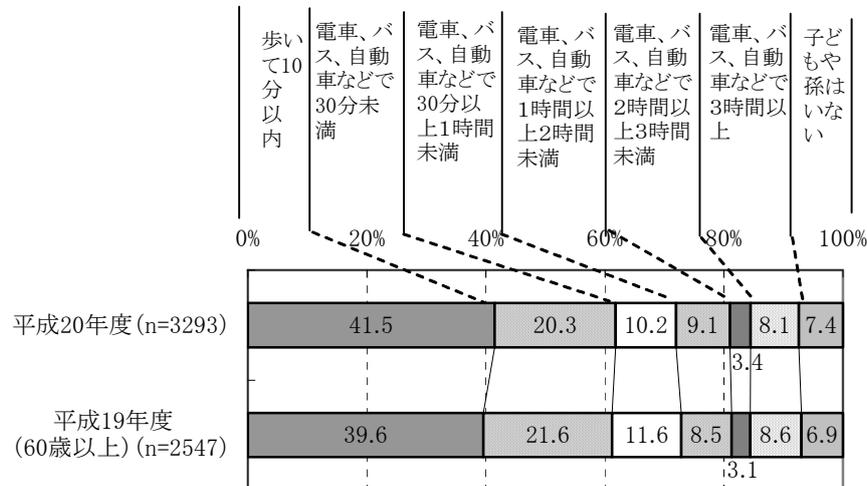


表 1-7 属性別にみた頼りとする子どもや孫との居住距離 (Q7)

	総数	歩いて 10分 以内 (同 居含む)	電車等で 30分 未満	電車等で 30分～ 1時間 未満	電車等で 1時間～ 2時間 未満	電車等で 2時間～ 3時間 未満	電車等で 3時間 以上	子どもや 孫はいな い
** (総数) **	3293	41.5	20.3	10.2	9.1	3.4	8.1	7.4
〔都市規模〕								
大都市	735	37.0	19.6	12.0	9.0	4.1	7.6	10.7
中都市	1337	41.7	21.9	10.1	7.9	3.2	8.1	7.1
小都市	835	43.5	19.2	9.0	10.2	3.5	9.1	5.6
町村	386	44.8	18.9	9.6	10.9	2.8	7.3	5.7
〔地域別〕								
北海道	144	38.9	16.0	10.4	9.7	1.4	17.4	6.3
東北	282	43.3	20.6	7.1	6.7	3.5	12.4	6.4
関東	964	38.0	18.9	13.2	12.0	3.9	4.6	9.4
北陸	183	54.6	19.1	6.6	6.6	3.3	5.5	4.4
東山	153	45.8	21.6	4.6	12.4	3.9	8.5	3.3
東海	319	44.2	27.3	8.2	5.6	3.4	5.3	6.0
近畿	482	43.6	19.1	11.4	7.9	3.7	6.8	7.5
中国	221	39.4	21.3	10.4	10.0	1.4	12.7	5.0
四国	137	38.0	21.2	6.6	3.6	3.6	18.2	8.8
九州	408	39.5	20.6	10.0	8.8	3.4	9.3	8.3
F1〔性別〕								
男性	1551	41.8	20.3	9.7	9.5	3.6	8.3	6.7
女性	1742	41.1	20.4	10.6	8.7	3.3	8.0	8.0
F2〔年齢別〕								
60～64歳	849	39.3	20.1	12.1	8.2	3.2	8.6	8.4
65～69歳	850	38.5	22.7	10.5	8.0	3.5	9.2	7.6
70～74歳	696	41.8	20.3	8.0	11.2	3.9	6.5	8.3
75～79歳	517	43.9	18.4	9.9	11.0	3.1	8.5	5.2
80歳以上	381	48.8	18.4	9.4	6.8	3.4	7.3	5.8
うち85歳以上	119	50.4	16.8	9.2	9.2	2.5	9.2	2.5
F4SQ〔家族との接触〕								
ほとんど毎日	702	70.7	18.5	5.4	2.7	0.7	2.0	-
週に1回以上	852	31.8	36.5	12.1	9.4	2.2	8.0	-
月に1～2回	764	25.1	22.1	19.6	17.1	5.0	11.0	-
年に数回	375	28.0	12.8	9.9	14.9	12.5	21.9	-
ほとんどない	61	27.9	11.5	8.2	14.8	6.6	31.1	-
別居している子どもはいない	279	100.0	-	-	-	-	-	-
Q1〔現在の健康状態〕								
良い	890	41.9	19.0	10.6	9.2	3.8	8.8	6.7
まあ良い	757	42.0	22.1	10.3	9.8	3.8	6.9	5.2
普通	992	40.2	19.5	10.8	8.2	3.3	9.4	8.7
あまり良くない	548	43.2	21.4	7.8	8.9	2.4	6.9	9.3
良くない	106	35.8	22.6	12.3	12.3	3.8	6.6	6.6
良い (計)	1647	42.0	20.4	10.4	9.5	3.8	7.9	6.0
良くない (計)	654	42.0	21.6	8.6	9.5	2.6	6.9	8.9

(8) 生きがい（喜びや楽しみ）の有無（Q8）

「現在、どの程度生きがい（喜びや楽しみ）を感じているか」について尋ねたところ、総数では「十分感じている」が44.2%、「多少感じている」が38.3%、「あまり感じていない」が14.2%、「まったく感じていない」が2.7%となった。

時系列にみると、平成15年度調査では、「十分感じている」がわずかながらも低下する傾向がみられたが、平成19年度調査では上昇した。今回調査では、平成19年度調査と比較して、大きな差はみられない。

都市規模別にみると、規模が大きいほど「十分感じている」が高くなる傾向がみられる。

性別では、男性よりも女性の方が生きがいを感じる傾向がやや強い。

年齢層別にみると、年齢層が高くなるほど生きがいを感じる傾向は低下し、85歳以上では「あまり感じていない」が30.3%と高くなっている。

子どもの有無別にみると、「いない」層では「十分感じている」が29.2%と低くなっている。

家族との接触頻度別にみると、接触頻度が高いほど生きがいを多く感じる傾向にある。

同居形態別にみると、三世帯世帯（本人と子と孫）では「十分感じている」が53.7%と高く、単身世帯では「十分感じている」は31.9%と低い。

現在の収入別にみると、収入が高くなるほど「十分感じている」が高まり、80万円以上では68.0%となっている。一方、収入はない層では「十分感じている」は26.7%と低い。

現在の健康状態別にみると、良くない層では「十分感じている」が17.9%と低く、「まったく感じていない」が17.9%で相対的に高くなっている。

親しい友人・仲間の有無別にみると、「十分感じている」のは、沢山もっている層では66.3%と高く、友人・仲間はもっていない層では12.3%と低い。

図1-8 時系列にみた生きがい（喜びや楽しみ）の有無（Q8）

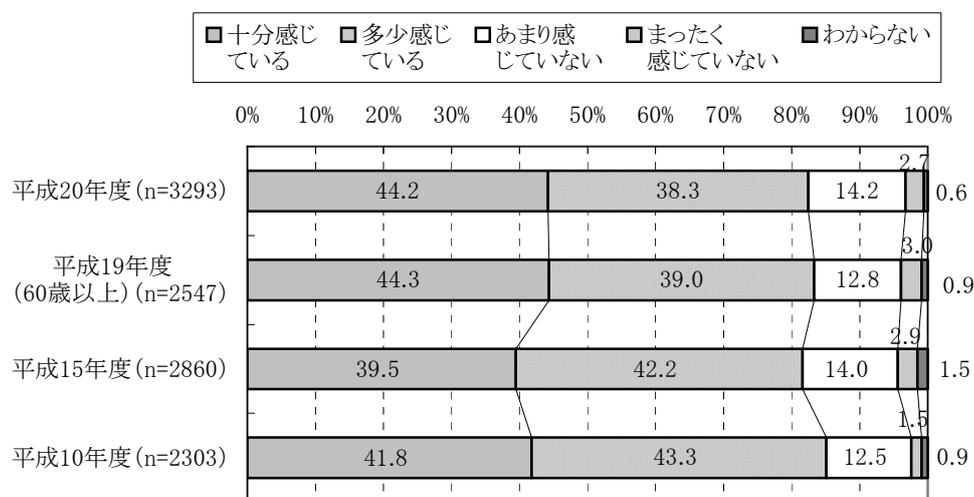


表1-8 属性別にみた生きがい（喜びや楽しみ）の有無（Q8）

	総数	十分感じている	多少感じている	あまり感じていない	まったく感じていない	わからない	感じている(計)	感じていない(計)
【総数】	3293	44.2	38.3	14.2	2.7	0.6	82.5	16.9
〔都市規模〕								
大都市	735	47.2	36.2	13.3	3.0	0.3	83.4	16.3
中都市	1337	45.3	37.8	13.5	2.5	0.8	83.1	16.1
小都市	835	42.2	39.2	15.4	3.0	0.2	81.3	18.4
町村	386	38.9	42.2	15.8	2.1	1.0	81.1	17.9
F1〔性別〕								
男性	1551	43.4	37.7	15.7	2.7	0.5	81.0	18.4
女性	1742	44.9	38.9	12.9	2.7	0.6	83.8	15.6
F2〔年齢別〕								
60～64歳	849	45.2	41.0	12.5	1.2	0.1	86.2	13.7
65～69歳	850	46.8	36.9	13.3	2.6	0.4	83.8	15.9
70～74歳	696	45.7	38.1	12.4	3.2	0.7	83.8	15.5
75～79歳	517	42.0	37.5	16.2	3.1	1.2	79.5	19.3
80歳以上	381	36.2	36.7	21.0	5.0	1.0	73.0	26.0
うち85歳以上	119	32.8	31.1	30.3	4.2	1.7	63.9	34.5
F4〔子供の有無〕								
いる	3033	45.5	38.0	13.6	2.4	0.5	83.5	16.0
いない	260	29.2	41.2	22.3	5.8	1.5	70.4	28.1
F4SQ〔家族との接触〕								
ほとんど毎日	702	50.3	36.6	10.8	1.4	0.9	86.9	12.3
週に1回以上	852	46.7	38.8	12.7	1.6	0.1	85.6	14.3
月に1～2回	764	43.3	40.1	13.6	2.6	0.4	83.4	16.2
年に数回	375	43.2	35.5	17.1	4.0	0.3	78.7	21.1
ほとんどない	61	29.5	27.9	31.1	11.5	-	57.4	42.6
別居している子どもはいない	279	41.9	39.4	14.3	2.9	1.4	81.4	17.2
F5〔同居形態〕								
単身世帯	382	31.9	38.2	23.0	5.8	1.0	70.2	28.8
夫婦二世帯	1236	44.3	39.1	14.1	2.3	0.3	83.3	16.3
二世帯世帯	968	43.8	39.8	13.1	2.5	0.8	83.6	15.6
（本人と子）	860	44.0	39.4	13.4	2.4	0.8	83.4	15.8
（本人と親）	108	42.6	42.6	11.1	2.8	0.9	85.2	13.9
三世帯世帯	592	51.9	35.3	10.6	1.9	0.3	87.2	12.5
（本人と親と子）	59	35.6	57.6	6.8	-	-	93.2	6.8
（本人と子と孫）	533	53.7	32.8	11.1	2.1	0.4	86.5	13.1
その他	115	47.8	33.0	14.8	3.5	0.9	80.9	18.3
F9〔現在の収入〕								
5万円未満	91	26.4	41.8	23.1	6.6	2.2	68.1	29.7
5万円～10万円未満	305	27.9	39.3	25.2	6.6	1.0	67.2	31.8
10万円～15万円未満	416	35.3	38.9	20.0	5.3	0.5	74.3	25.2
15万円～20万円未満	456	38.4	43.0	15.1	2.6	0.9	81.4	17.8
20万円～25万円未満	536	42.9	42.5	12.3	1.9	0.4	85.4	14.2
25万円～30万円未満	437	49.7	37.8	11.2	1.1	0.2	87.4	12.4
30万円～40万円未満	424	58.0	33.0	8.0	0.9	-	91.0	9.0
40万円～60万円未満	279	57.3	35.5	7.2	-	-	92.8	7.2
60万円～80万円未満	64	59.4	31.3	7.8	1.6	-	90.6	9.4
80万円以上	97	68.0	29.9	2.1	-	-	97.9	2.1
収入はない	60	26.7	35.0	26.7	6.7	5.0	61.7	33.3
無回答	128	39.8	33.6	21.1	3.9	1.6	73.4	25.0
Q1〔現在の健康状態〕								
良い	890	64.6	28.1	6.0	1.1	0.2	92.7	7.1
まあ良い	757	43.3	44.6	10.3	1.5	0.3	88.0	11.8
普通	992	40.0	41.8	15.5	1.8	0.8	81.9	17.3
あまり良くない	548	24.8	40.9	27.9	5.7	0.7	65.7	33.6
良くない	106	17.9	32.1	29.2	17.9	2.8	50.0	47.2
良い(計)	1647	54.8	35.7	8.0	1.3	0.2	90.5	9.2
良くない(計)	654	23.7	39.4	28.1	7.6	1.1	63.1	35.8
Q4〔近所づきあいの程度〕								
親しくつきあっている	1417	52.9	35.5	10.1	1.3	0.2	88.4	11.4
あいさつをする程度	1685	39.3	41.0	16.2	2.8	0.6	80.4	19.1
つきあいはほとんどない	191	22.0	35.1	27.7	12.0	3.1	57.1	39.8
Q5〔親しい友人・仲間の有無〕								
沢山もっている	932	66.3	27.3	5.4	0.9	0.2	93.6	6.2
普通	1507	42.3	42.4	13.2	1.6	0.5	84.7	14.8
少しもっている	700	25.7	45.9	23.6	4.0	0.9	71.6	27.6
友人・仲間もっていない	154	12.3	30.5	35.7	18.8	2.6	42.9	54.5
友人・仲間もっている(計)	3139	45.7	38.7	13.2	1.9	0.5	84.4	15.1
Q19〔参加している活動〕								
活動・参加したものがあ	1951	52.7	37.9	8.2	0.9	0.3	90.7	9.1
活動・参加したものはな	1342	31.7	38.8	23.0	5.4	1.0	70.6	28.4
Q23〔NPO活動の関心の有無〕								
既に活動に参加している	132	64.4	31.1	4.5	-	-	95.5	4.5
今後参加したいと思っている	299	59.9	32.4	6.7	0.7	0.3	92.3	7.4
関心があるがよく分からない	1415	48.7	38.9	10.8	1.3	0.3	87.6	12.2
関心はない	1233	35.6	39.4	19.6	4.7	0.6	75.0	24.3
わからない	214	29.4	40.7	22.4	4.7	2.8	70.1	27.1

(9) 生きがい（喜びや楽しみ）を感じる時（Q8—SQ）

Q8で生きがいを「十分に感じている」または「多少感じている」と答え人に「生きがい（喜びや楽しみ）を感じるのはどのような時か」について尋ねたところ、「趣味やスポーツに熱中している時」が47.9%で最も高く、以下、「孫など家族との団らんの時」が47.1%、「友人や知人と食事、雑談している時」が45.6%、「テレビを見たり、ラジオを聞いている時」が40.2%、「旅行に行っている時」が39.5%、「おいしい物を食べている時」が39.0%と続いている。

時系列にみると、「趣味やスポーツに熱中している時」「テレビを見たり、ラジオを聞いている時」「おいしい物を食べている時」が上昇傾向にあるのに対し、「仕事に打ち込んでいる時」は低下傾向にある。

都市規模別にみると、規模が大きいほど「勉強や教養などに身を入れている時」「旅行に行っている時」が高く、規模が小さいほど「孫など家族との団らんの時」が高い。町村では「収入があった時」も高くなっている。

性別でみると、男性は「仕事に打ち込んでいる時」「趣味やスポーツに熱中している時」が、女性は「友人や知人と食事、雑談している時」「おいしい物を食べている時」が高い傾向にある。

年齢層別にみると、年齢層が高くなるとともに、「仕事に打ち込んでいる時」「趣味やスポーツに熱中している時」「旅行に行っている時」が低下し、「テレビを見たり、ラジオを聞いている時」が高くなる傾向がみられる。

同居形態別にみると、三世帯世帯（本人と子と孫）では、「孫など家族との団らんの時」が66.2%と高く、単身世帯では「友人や知人と食事、雑談している時」が50.7%とやや高い。

現在の健康状態別にみると、「趣味やスポーツに熱中している時」「仕事に打ち込んでいる時」「旅行に行っている時」は、良い層（良いとまあ良いの計）と良くない層（良くないとあまり良くないとの計）との差が大きい、「孫など家族との団らんの時」については、両者の差はほとんどみられない。良くない層（良くないとあまり良くないとの計）では、「テレビを見たり、ラジオを聞いている時」が48.9%で最も高い。

親しい友人・仲間の有無別にみると、友人・仲間はもっていない層では、「勉強や教養などに身を入れている時」「友人や知人と食事、雑談している時」「社会奉仕や地域活動をしている時」「旅行に行っている時」が低くなっている。

図1-9 時系列にみた生きがい（喜びや楽しみ）を感じる時（Q8—SQ M. A.）

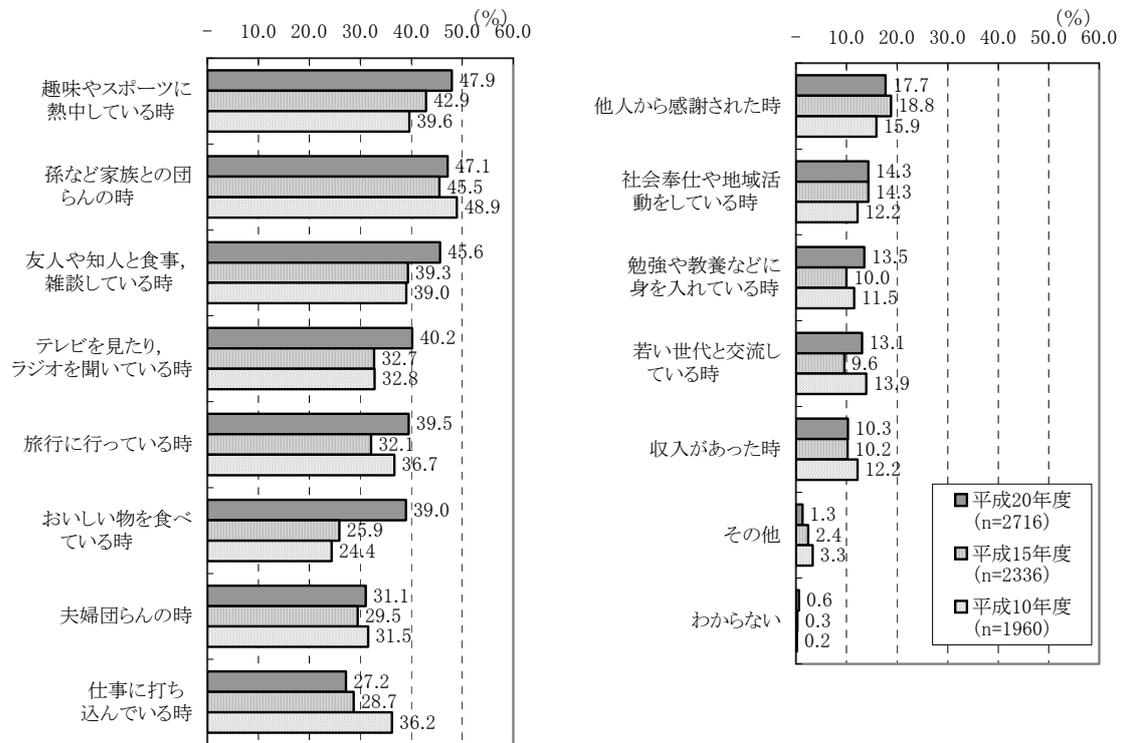


表1-9 属性別にみた生きがい（喜びや楽しみ）を感じる時（Q8-SQ M. A.）

	該当数	仕事に打ち込んでいる時	勉強や教養などに身を入れている時	趣味やスポーツに熱中している時	夫婦団らんの時	孫など家族との団らんの時	友人や知人と食事、雑談している時	テレビ見たり、ラジオ聞いている時
** (総数) **	2716	27.2	13.5	47.9	31.1	47.1	45.6	40.2
〔都市規模〕								
大都市	613	25.6	17.5	47.3	33.4	43.6	48.6	40.0
中都市	1111	27.0	13.7	51.2	32.7	46.2	45.5	38.8
小都市	679	26.7	11.6	43.0	27.2	50.8	43.3	40.5
町村	313	32.3	9.3	47.9	29.1	49.2	45.4	45.0
F1〔性別〕								
男性	1257	33.5	15.4	53.1	37.6	43.8	38.2	38.3
女性	1459	21.8	11.9	43.4	25.4	50.0	52.0	41.9
F2〔年齢別〕								
60～64歳	732	37.8	14.9	50.7	36.6	47.4	48.0	32.9
65～69歳	712	28.2	15.9	54.1	33.7	52.4	51.7	42.7
70～74歳	583	24.0	12.3	46.8	29.0	44.9	44.8	43.9
75～79歳	411	20.9	12.2	41.8	25.3	44.8	44.3	38.9
80歳以上	278	12.6	8.3	36.0	22.7	40.6	27.7	47.1
うち85歳以上	76	6.6	9.2	22.4	22.4	43.4	28.9	47.4
F5〔同居形態〕								
単身世帯	268	20.9	15.7	43.7	1.1	28.4	50.7	38.4
夫婦二世帯	1030	24.2	15.6	51.4	41.1	50.4	46.6	39.6
二世帯世帯	809	31.6	13.7	48.0	32.5	38.2	45.2	39.7
（本人と子）	717	31.0	12.4	47.7	32.2	36.4	45.3	39.9
（本人と親）	92	37.0	23.9	50.0	34.8	52.2	44.6	38.0
三世帯世帯	516	27.3	7.4	43.2	25.8	64.0	42.4	43.4
（本人と親と子）	55	29.1	10.9	50.9	30.9	45.5	47.3	32.7
（本人と子と孫）	461	27.1	6.9	42.3	25.2	66.2	41.9	44.7
その他	93	39.8	16.1	47.3	23.7	48.4	40.9	38.7
Q1〔現在の健康状態〕								
良い	825	35.9	17.3	54.5	36.2	48.4	47.6	36.4
まあ良い	666	28.1	13.4	48.3	31.5	46.7	45.5	39.0
普通	812	23.6	12.2	48.4	27.3	46.8	46.8	40.6
あまり良くない	360	16.4	8.9	33.1	27.5	46.7	39.2	49.2
良くない	53	9.4	7.5	32.1	26.4	39.6	41.5	47.2
良い（計）	1491	32.4	15.6	51.8	34.1	47.6	46.7	37.6
良くない（計）	413	15.5	8.7	32.9	27.4	45.8	39.5	48.9
Q5〔親しい友人・仲間の有無〕								
沢山もっている	872	30.2	19.4	58.4	29.5	47.4	60.1	36.4
普通	1277	28.1	12.0	45.8	32.1	48.7	44.5	40.2
少しもっている	501	20.4	8.6	37.1	31.7	42.9	28.5	46.3
友人・仲間をもっていない	66	22.7	3.0	31.8	27.3	43.9	6.1	45.5
友人・仲間をもっている（計）	2650	27.3	13.8	48.3	31.2	47.2	46.6	40.1

	社会奉仕や地域活動をしている時	旅行に行っている時	他人から感謝された時	取入があった時	おいしい物を食べている時	若い世代と交流している時	その他	わからない
** (総数) **	14.3	39.5	17.7	10.3	39.0	13.1	1.3	0.6
〔都市規模〕								
大都市	13.7	45.2	16.8	9.6	42.3	15.5	1.0	0.7
中都市	14.0	39.9	19.1	9.7	40.0	12.6	1.3	0.5
小都市	14.1	35.9	15.9	9.4	35.2	11.2	1.2	0.6
町村	16.9	34.8	18.5	15.3	37.1	14.1	2.6	0.6
F1〔性別〕								
男性	18.7	37.6	15.0	9.3	29.4	12.1	1.2	0.5
女性	10.5	41.1	20.1	11.1	47.2	13.9	1.4	0.7
F2〔年齢別〕								
60～64歳	16.5	46.0	24.2	13.8	44.8	15.3	0.5	0.3
65～69歳	15.0	44.2	18.5	13.1	41.9	15.0	0.8	0.7
70～74歳	13.7	42.2	15.3	8.7	38.3	11.8	1.0	0.3
75～79歳	14.8	31.1	14.8	7.3	30.2	11.4	3.2	1.0
80歳以上	6.8	16.9	7.9	1.4	30.6	7.2	2.5	1.1
うち85歳以上	5.3	11.8	6.6	1.3	28.9	11.8	5.3	2.6
F5〔同居形態〕								
単身世帯	9.0	32.5	16.4	8.2	35.4	11.6	2.2	0.7
夫婦二世帯	16.4	43.1	17.6	10.8	40.2	12.9	0.7	0.8
二世帯世帯	14.2	39.8	18.7	10.1	38.6	12.1	1.4	0.5
（本人と子）	13.5	40.9	18.0	10.3	38.6	12.1	1.4	0.6
（本人と親）	19.6	31.5	23.9	8.7	38.0	12.0	1.1	-
三世帯世帯	12.2	36.4	16.7	9.9	39.5	14.7	2.3	0.4
（本人と親と子）	16.4	41.8	21.8	12.7	40.0	14.5	-	-
（本人と子と孫）	11.7	35.8	16.1	9.5	39.5	14.8	2.6	0.4
その他	18.3	34.4	20.4	14.0	35.5	18.3	-	-
Q1〔現在の健康状態〕								
良い	17.5	43.9	22.1	12.0	39.2	15.3	0.7	0.2
まあ良い	15.3	41.7	16.5	10.2	38.4	12.0	1.7	0.8
普通	13.7	41.1	17.0	10.0	39.8	13.4	1.6	0.9
あまり良くない	7.8	23.9	12.2	8.1	37.5	10.3	1.4	-
良くない	5.7	24.5	13.2	3.8	39.6	5.7	1.9	3.8
良い（計）	16.5	42.9	19.6	11.2	38.8	13.8	1.1	0.5
良くない（計）	7.5	24.0	12.3	7.5	37.8	9.7	1.5	0.5
Q5〔親しい友人・仲間の有無〕								
沢山もっている	23.7	45.9	23.9	11.9	40.4	18.6	1.0	0.1
普通	12.0	39.6	17.0	10.0	39.4	11.7	1.3	0.7
少しもっている	5.4	31.9	10.4	8.8	35.9	8.0	1.4	1.0
友人・仲間をもっていない	1.5	10.6	6.1	4.5	34.8	6.1	6.1	1.5
友人・仲間をもっている（計）	14.6	40.2	18.0	10.4	39.1	13.2	1.2	0.6